

1 助動詞 **may** を用いてそれぞれの日本語で書かれた文を英訳せよ。

[1] 入室してもいいですか。

[2] 座ってもよろしい。

[3] 私は面接に遅れるかもしれない。

[4] 安らかにお眠りください。

※安らかに眠る rest in peace

[5] 私はももがトーナメントで1位をとることを願っている。

※Oで1位をとる take first place in O

[6] 君の両親が君の留学に反対する可能性がある。

※～に反対する object to+名詞[動名詞]

[7] どんなことがあろうと僕は約束を守るよ。 ※

約束を守る	keep one's promise
約束を破る	break one's promise

[8] 彼は悲しそうにみえるけど、実際のところ彼は眠いのだ。

[9] トーナメントで1位をとれるように一生懸命練習しなさい。(in order を用いて)

[10] ピアノの技術を向上させるためにもっと一生懸命練習しなさい。(so that を用いて)

※ピアノの技術 piano technique

[11] 僕の彼女が何を言おうとも、君が僕にしたことを責めないよ。

※AをBしたことで責める blame A for B

2 助動詞 **might** を用いてそれぞれの日本語で書かれた文を英訳せよ。

[1] Jimmy は Will より早く帰宅するだろうが、確信は持てない。

[2] 私は息子に再会できるよう祈った。

[3] この小説を読んでみてはいかがですか。

3 助動詞 **must** または **have to** を用いてそれぞれの日本語で書かれた文を英訳せよ。

[1] 君はそれを記憶しなければならなかった。

[2] 夜明けまでに出勤しなければなりませんか。

※夜明け dawn

[3] 授業中に話してはいけません。

[4] 君は明朝までに長野に着かなければなりません。

[5] 彼は大阪出身に違いない。

[6] そこで君は靴を脱がなきゃだめだったの？

[7] 彼に英語を教えてあげる必要はないよ。

[8] Kevin は物理が得意に違いない。

[9] 彼女に別れを告げる、もっと良い方法があったに違いない。